



AIZEN
WHITE PAPER

VERSION 1.0

はじめに

このプロジェクトの目的は、助けを必要としている地域に単なる寄付を行うことではありません。世界の貧しい地域に独自の経済圏を構築し、これらの地域で生まれた子供達の未来を明るく照らすことを支援するのが我々の目的です。私はブロックチェーン技術を用いたプロダクトが、変化が必要とされる貧困地域に新たな経済基盤を築くのに役立つと信じています。

我々は愛 (AI) と善 (zen) と共にあります。

Alzenプロジェクトが私たち全員のためによりより世界を築くことを望んでいます。私は今後50年間、このプロジェクトを成功させるために世界中の人々に手を差し伸べ続けます。

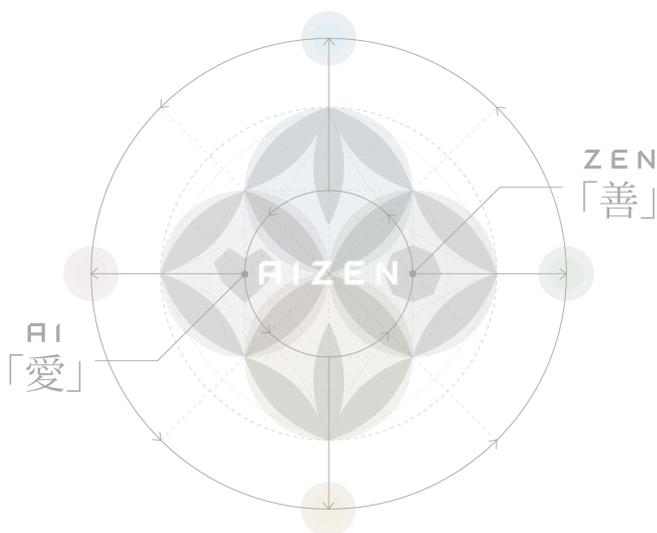
プロジェクトの立ち上げに際して

私にはダウン症の弟がいます。私の両親は愛情を注ぎ、幸せな環境で私たちを育てることによって、私たち兄弟のために様々な努力をしてくれました。私はいろいろなことを両親から学び、感じました。そしてその学びが私をこのプロジェクトに導いてくれました。Alzenプロジェクトを立ち上げるためのアイデア、信念、そして機会を与えてくれた両親と兄弟に心から感謝します。

Yu Onodera

ファウンダー

1. 我々の想い	4
2. 発展途上国に必要なもの	5
3. Aizenが実現するフィンテックイノベーション	6
4. 独自のプラットフォーム	8
5. 市場規模	9
6. スマートコントラクトを利用した宝くじ	10
7.ゲーミングプラットフォーム	11
8. 経済圏の構築と拡大	12
9. トークンセールについて	13
10. 我々のチーム	14
11. 免責事項	



発展途上国の子供たちを救いたい。

「愛 (AI) 」と「善 (ZEN) 」をテーマに、発展途上国においてブロックチェーン技術を使った新しい金融システムを構築することを目的とした、Alzenプロジェクトがスタートしました。

現在、発展途上国では金融システムがほとんど整備されておらず、それに伴って必然的に商品やサービスの交換が困難な状況が続いています。また、これらの国々で銀行口座を開設することは非常に難しく、融資を受けることはほとんど不可能です。

世界中の様々な組織が発展途上国に数兆米ドルを寄付し続けてきましたが、発展途上国にはまだ支援と援助を必要とする多くの子供たちがいます。発展途上国に今必要とされているのは、「援助」だけでなく、投資と資金調達によって実現される「経済的自立のための持続可能な事業」です。

我々は「愛 (AI) 」と「Zen (Zen) 」をテーマに、発展途上国でブロックチェーン技術を使った新しい金融システムを構築します。さらに、各国がAlzenが提供するフィンテックイノベーションに依存し続けるのではなく、各国の独立を促進する関係を築くことを目指します。



**ご存知ですか？アフリカのような発展途上国では
6秒に一人の命が失われています。**

1934年のユニセフ（国際連合児童基金）や、1945年にODA（政府開発援助）が設立されて以来、64年間で世界中の様々な組織から発展途上国に対し数兆ドル規模の資金が援助されました。世界中からの支援は確実に発展途上国へと集まっているにも関わらず、発展途上国にはまだ助けを必要としている子供たちがたくさん存在します。どのように支援しても問題が解決しないのであれば、それにもはや意味はありません。

発展途上国がまだ多くあるアフリカ諸国では、各国の自立と自助努力が生まれ、それは2003年の鉱物資源とエネルギー資源の需要増加に伴い「独立意識」として21世紀以降に成長を始めました。この成長の理由は、2000年の主要国首脳会議で初めて定められた、年平均6%以上の経済成長を経験することを目的としたNEPAD（アフリカの開発者のための新パートナーシップ）です。その結果、かつて無条件で援助を求めていた国々は、今や自立を目指す自国への「投資」を必要としています。

彼らには他の国々に依存する関係の「援助」からではなく、「投資」や「資金調達」を通じて行われるプロジェクトや事業が、そして発展途上国の独立を促進する関係を築くことが必要なのです。

Alzenは、発展途上国でのブロックチェーン技術を利用した新しい金融システムの構築を目指しています。

特に発展途上国や国内通貨が安価なアフリカ諸国では他国への資源輸出のような外貨獲得が困難であり、多くの支援を受けた後も貧困から抜け出すこともまた困難です。外貨を手に入れることができなければ、経済は発展せず、いつまでも貧困から抜け出すことはできません。

Alzenはまず、発展途上国にブロックチェーン技術を提供し、暗号資産を浸透させることによって、外貨を取得する機会を生み出します。このように、外貨獲得の機会を創出できれば、経済の活性化を通じて自立を促進することができます。

さらに、個人や個人のお金の借入を仲介するオンラインサービスであるソーシャル連ディングサービスを取り入れることによって、発展途上国の人々は自らが投資した事業を通じてお金を稼ぐための道筋をつくります。彼らはその報酬で大きく丈夫な商品を買うことができ、子供たちはより良い教育を受けることができます。やがて経済の拡大が加速することも期待できます。

また、ソーシャルレンディングサービスにAlzenを使用することで、世界中の投資家が事業者に資金を供給することが可能となり、発展途上国の経済発展に貢献することができます。

このようなフィンテックイノベーションにより、Alzenは、支援で国々を関連づけるのではなく、「発展途上国が自立することを奨励する関係」の発展を実現します。



Alzenが提供するフィンテックイノベーションとは、
 支援を通じて他国に依存させる関係を構築することでは
 ありません。発展途上国の自立を促進する関係を構築します。

支援のための環境づくり

XAZの流動性を高めるという目的に同意する企業と提携します。

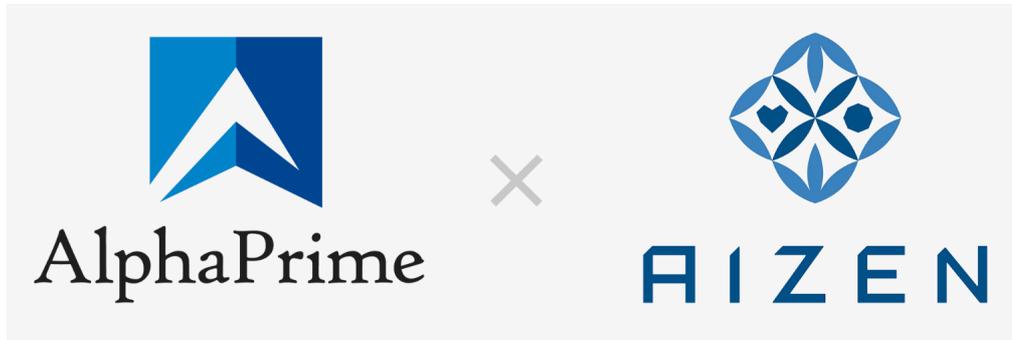
オンラインカジノやゲームなどのコンテンツを提供する会社と提携しました。これらのネットワークを利用することで、Alzenの意識と流動性の向上を目指します。パートナー企業には、社会貢献やAlzenユーザーの顧客を獲得するなど、さまざまなメリットがあります。

人々をつなげる仕組みづくり

独自のソーシャルレンディングサービスによって可能性を広げる。

私たちのソーシャルレンディングサービスにXAZを使用することによって、銀行口座を持つことができない発展途上国の人々でも、クロスボーダー投資を受けることができます。投資家は送金手数料と送金時間の概念にとらわれず、途上国の経済発展に容易に貢献することができます。

私達はスリランカ国籍のAlpha Prime社と包括的な契約を締結しています。
総合的な金融会社である同社からの要請で私達は分散型の革新的なウォレットの開発を行いました。

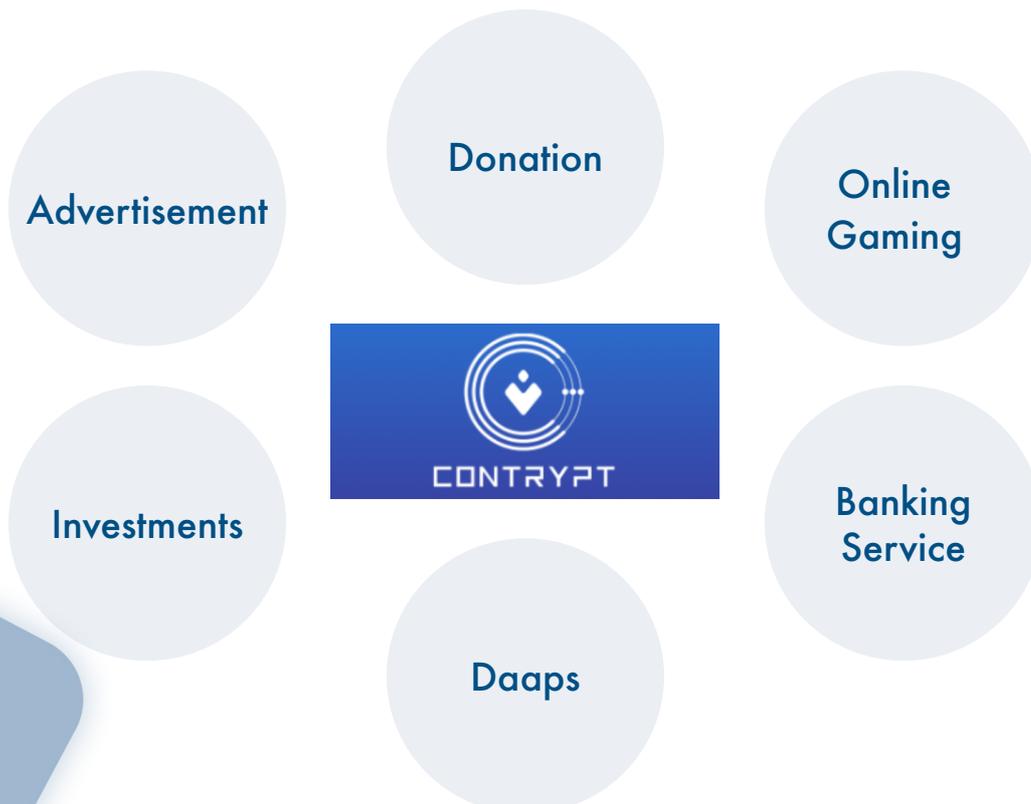


<https://alphaprime.lk/>

Contrypt Walletは単なる分散型のウォレットにとどまりません。
ブロックチェーン技術を応用し国境を超えて様々な地域や団体にシームレスに寄付を行う事ができます。

また、ERC20に基いたトークンの送信には手数料が発生しますがContrypt Walletは少額の寄付も行えるよう送信手数料が発生しない独自の仕様となっています。

Contrypt Walletは寄付にとどまらず今後様々なソリューションを提供していくことになります。



Alzenプロジェクトの目的に賛同する多くの企業や組織が存在し、すでに2つのギャンブル関連企業との提携は完了しています。関連会社の市場規模は大きく、これらの業界に参入することでXAZの流動性と実用性はさらに高まります。今後も提携企業数を増やし、より多くの場面で使える環境をユーザーに提供していきます。

パートナー企業の市場規模



金融業界：ソーシャルレンディング 2,616億ドル規模（2015年現在）

ソーシャルレンディングは欧米諸国中心に世界中で流行中ですが、最近アジアでも急速に成長しています。ソーシャルレンディングは、市場の拡大に伴い、不動産ローンや自動車ローンなどのさまざまなローン分野で拡大しています。

<https://www.technavio.com/report/global-miscellaneous-peer-peer-lending-market>



賭博産業：オンラインカジノ 4兆407億ユーロ規模（2018年現在）

国境を越えたオンラインカジノの市場は年々拡大しています。市場は西ヨーロッパからアジア諸国へとシフトしており、オンラインカジノ市場はカジノ業界全体の収益の40%を占めるまでになりました。

iGaming Business : <http://www.igamingbusiness.com/news/igaming-dashboard-june-2018s>



暗号資産業界：暗号資産 2,067億ドル規模（2018年8月現在）

暗号資産の市場が誕生してから2、3年のうちにこの段階に達したことを考えると、その成長率はもはや無視することはできず、今後さらに成長すると予想されます。

Coin Market Cap : <https://coinmarketcap.com/>



Alzenは、ブロックチェーン技術を使用した新しい宝くじを業界に提供し、付加価値ビジネスの創出を促進する企業と手を結びます。

- **抽選プロセスの自動化による透明性の確保**

スマートコントラクトを使用して宝くじに必要な購入から賞金支払いまでのプロセスを自動化します。人の手の関与を最小限に抑えることで、不正行為をできる限り無限に困難にし、記録などの改ざんを最大限に減らします。

- **圧倒的な配当率の実現**

宝くじに特化して購入から支払いまで自動化することで、多くのコストを削減し、圧倒的な配当率を実現することが可能になります。

- **無制限のキャリーオーバー**

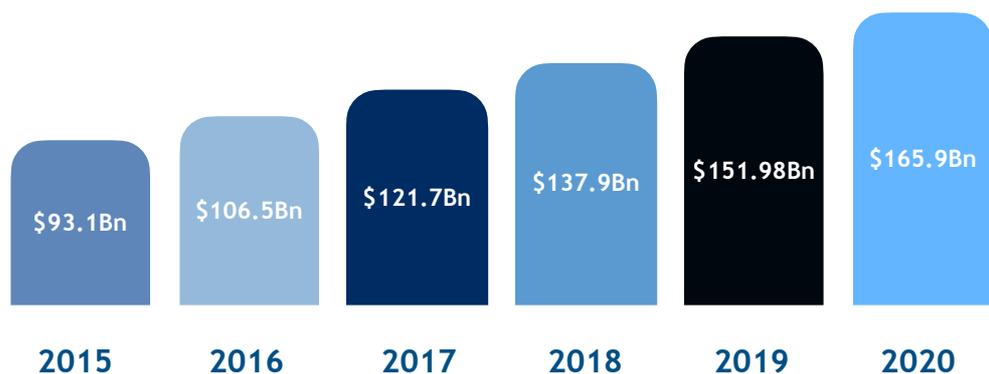
最大キャリーオーバーが設定されていない宝くじでは、過去に1500億円相当の当選額に達した例があります。キャリーオーバーの最大量は、多くの買い手にとって大きな魅力です。

- **高確率/高額当選金の実現**

既存の宝くじよりも高い確率で多くのお金を獲得することが可能になります。

オンラインゲーム市場の成長率

<https://newzoo.com/insights/articles/global-games-market-reaches-137-9-billion-in-2018-mobile-games-take-half/>



国境を越えたオンラインカジノ市場は年々拡大しています。成長率は特に高く、売上高は毎年約10%増加します。

Alzenはすでにオンラインカジノサービスを展開しているゲーム企業と協力し、認可外のスマートコントラクトカジノをイーサリアムトークンであるXAZを用いて実現します。

さらに、40兆円規模のゲーム業界で使えるプラットフォームを構築することで、Alzenへの意識が高まり流動性もまた高まることが期待されます。

* Online gambling industry magazine "iGaming Business" November 2017

- **非常に公平なギャンブルが可能に**

スマートコントラクトを使用することによって、カジノウェアが不正をすることは非常に困難となります。

- **成長産業のプラットフォームへ**

2019年までに、当社が20%の成長が見込まれる成長市場へのプラットフォーム参入により、多くのゲームユーザーに認知されることを期待しています。

オンラインカジノ市場の成長率

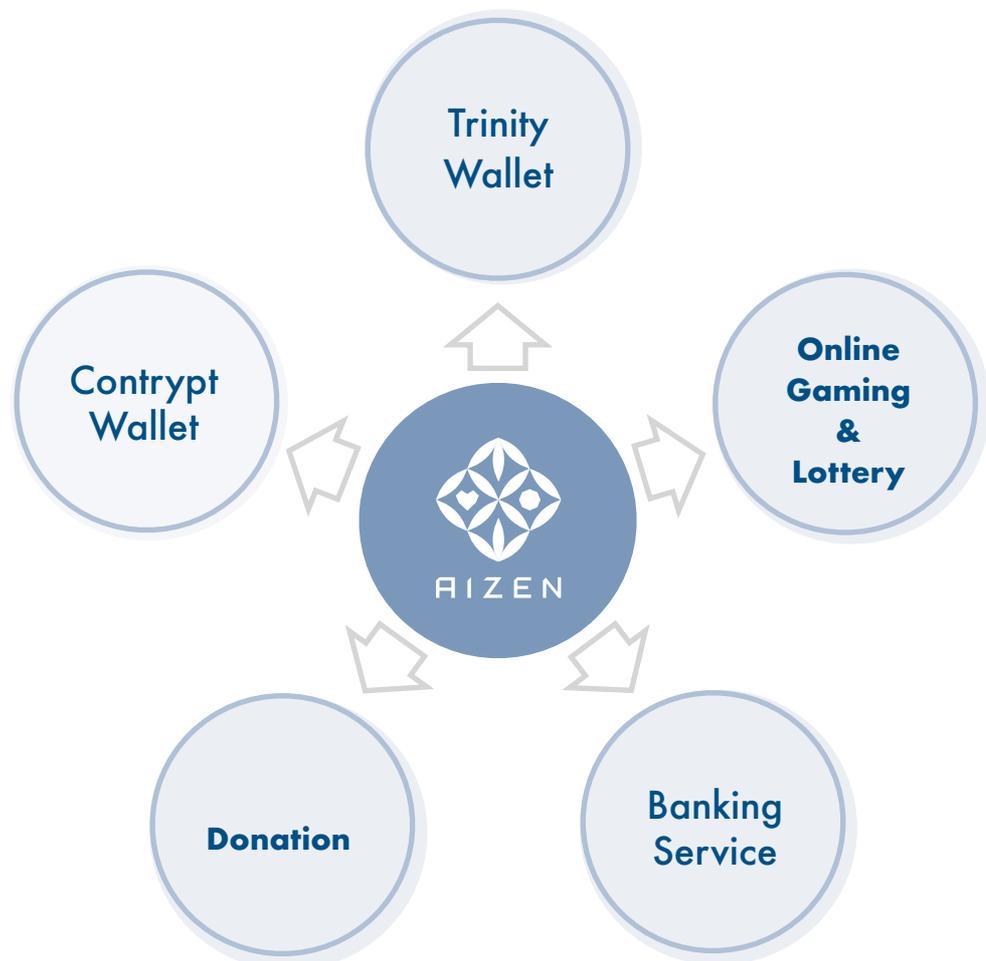
<http://www.igamingbusiness.com/news/igaming-dashboard-june-2018>



Alzenプロジェクトは、パートナー企業との提携に基づき、さまざまな分野での独自経済圏確立を基盤として進んでまいります。利用者は「XAZ」を利用し、各提携サービスでの利用者増加を目指します。今後も提携先や提携サービスを拡大していきます。また、Alzenの実用性が高まるにつれてユーザーも増えていきます。

私たちの経済圏に参加する人々の数が増えるにしたがって、経済圏の価値は向上し、より多くの人々が価値の高い経済圏に集まるという積極的なスパイラルが経済圏の拡大を強く促進するでしょう。

私たちのパートナー





アフリカ国家と協力し合い経済的な自立を実現する為の段階的プロセスです。

ファーストステージでは最初の一步として1国家と技術開発におけるMOUの提携及び、各種必要ライセンスの取得、法整備に対するアプローチを開始。

セカンドステージでは国家と協力し合い基盤となる取引所やステーブルコイン、政府公認のマルチウォレット等を開発し、同時に技術者の育成に尽力し、国内に開発ラボを設置する。

サードステージに入ると経済特区とスマートシティを国家内に設置し、ブロックチェーンパスポートや医療用カルテ共有プラットフォームの開発と実証実験をスタートし、国外IT企業への誘致を促進し、技術的支援と雇用増大を目指します。

このプロジェクトはサードステージ以降も続いています。人類発祥の地であるアフリカ国家が経済的な独立をする手段の一つとして、IT技術による経済再生をスピーディに実現する事を目指しています。

1st Stage “Lotus”

- ・アフリカの一国家とクリプト開発技術提供と法整備
- ・ライセンスの制作等に関するMOU締結

2nd Stage “Geranium”

- ・国家主導の取引所開設
- ・Metallicステーブルコインの開発
- ・Metallic NFTプラットフォーム開発
- ・クリプトライセンス銀行設立
- ・政府公認マルチウォレット開発
- ・大学内IT&ブロックチェーン講座開設による人材育成
- ・ブロックチェーン開発企業設立

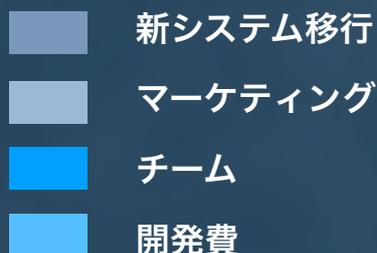
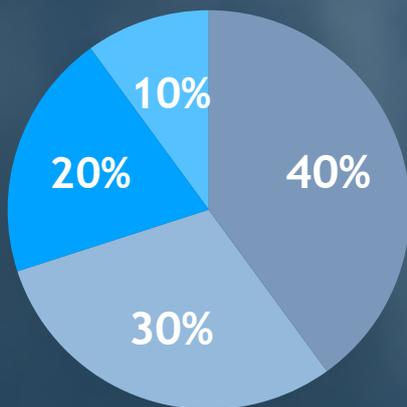
3rd Stage “Roselle”

- ・経済特区の設置
- ・スマートシティ構想
- ・網膜認証によるブロックチェーン版パスポートシステム開発
- ・医療用カルテ共有プラットフォーム開発

トークン概要

トークン名	Alzen
仕様	ERC223 / ERC20
トークンシンボル	XAZ
小数点以下	2
初期発行枚数	50,000,000,000
ICO期間	ICOやIEOなどの トークンセールはありません。
コントラクト アドレス	0xab22fd25ddbbb9c3d2c2ced0fd20e3f2bbb932bc

トークンアロケーション



新システム移行アドレス

0xbabdd86c16050f3eaa1ecb5aab40bfeba6c11630

XAZはこのアドレスから移行されます。

移行後の残りの残高は破棄されます。

この残高は売却されません。

マーケティングアドレス

0x6f61ac86ffe23d99a4d5d3be28943e14fb0e68b2

エアドロップや各種キャンペーンなどの広告に使用されます。

企業間のパートナーシップにも使用される可能性があります。

その場合、情報は公開されます。

チームアドレス

0xc4132c69a575cedba7c595922cb240e110dcece5

創業に関わった4人のメンバーにそれぞれ1000万XAZを分配します。

配布は新システム移行の最終日に行われます。

配布が完了したら、アドレスが公開されます。

チームメンバーは受け取ったXAZを5年間売却しません。

開発費アドレス

0x43820388a9a105349ece6104448c61f7adac286b

開発、送金テスト、技術研究のために使われます。



Yu Onodera

Founder

FX管理システムとITコンサルタント会社を運営。10年以上にわたり、様々な事業のコンサルタントとして活躍。2013年にこのプロジェクトの原案を作成し、ブロックチェーン技術に関する研究を開始。2017年には、このプロジェクトの基盤を強化するためにさまざまな企業や組織にコンタクトを行った。

◆ 0x9bd41fc2809bdbc3f4cbd309a6af96dca28f996

[in https://www.linkedin.com/in/yu-onodera-755a66181/](https://www.linkedin.com/in/yu-onodera-755a66181/)



Ricky Yujin Lohmeyer

CSO

1991-1996成田国際空港でアメリカン航空の運航代行を務める。

1996/6-2005/10ケミカルポンプとオイルスキミング装置の製造会社を経営。化学工場、自動車メーカーへのケミカルポンプの販売・施工、石油精製や他の多くの産業への投資を行う。

2006-2013日本製工業設備専門の総合商社を経営。

2014年現在プリペイドカードの企画・販売を主な業務とする会社と、往復専門の旅行会社を経営。アジア地域への事業拡大のため、スリランカに共同運営会社を設立し、都市開発や環境改善プロジェクトなどを行う。

◆ 0x2f3edF3B9f5bb92078B3651A480Ac83392e6545b

[in https://www.linkedin.com/in/ricky-lohmeyer-079a68181/](https://www.linkedin.com/in/ricky-lohmeyer-079a68181/)



Kanchana Eric Sinharage

CMO

PRおよび福祉の分野で長年の経験。 主要なスキルは、異なる文化的グループおよび多国籍グループにおけるファシリテーション、ネットワーキング、編成および管理。政府、民間部門、非政府機関、および政府機関を含むプログラムやプロジェクトの調整に精通。 その豊富な経験を活かし、現在、プロジェクト開発委員長として道路開発省に、そして福祉協会の委員長としてコロポ刑務所に勤務。 社会福祉省のコーディネーター秘書と特別プロジェクト省のコーディネーター秘書も務めた。

◆ 0xc5a2b29cf40BF00E5365918eaBc6f7369CD8E5d6

各チームメンバーは、移行期間の最終日にインセンティブとして1000万XAZを受け取ります。
チームメンバーは、移行日から5年間XAZを販売しません。



HE. Tomeo RD. M-Gressard

AIZEN Strategic Advisor for Promotion and Marketing.

海洋財団 (MARINEF) の創設者兼会長であり、国際広報に情熱を注いでいる。現在、160か国以上の経済を改善するために、新しい教育および制度的概念の設計に携わっている。彼の閣下は、愛染は、マリネフが設立された世界中の場所に関係なく、大規模なプロジェクト開発のための人的資源の財務管理に必要な資金の分配を超越するのに役立つ金銭的ツールであると信じています。



Shamendra Joseph Sen

2003年から2013年-アシスタントコンシェルジュマネージャーワンアンドオンリーロイヤルミラージュドバイ

2013年から現在まで-起業家

ブルラン金融サービスのCEO(www.bullrunea.com)

創設者-CryptoNation Academy (PVT) LTD

パートナーラクウィルレストラン (www.lakwil.com)

過去18年間のアラブ首長国連邦の起業家拠点

集中型および分散型の金融市場での長年の経験

プログラムとプロジェクトは、ブロックチェーンとネットワーキングに関与

Blockchain Technology & Managementの大学院卒業証書を保持

暗号通貨の開発に続いて、ERC20で彼自身の暗号トークンを開発中

広報と福祉の長期経験

やる気のある哲学者と演説者

アミティー大学-PGディプロマブロックチェーンテクノロジー

各チームメンバーは、移行期間の最終日にインセンティブとして1000万XAZを受け取ります。

チームメンバーは、移行日から5年間XAZを販売しません。

2017

01 1st PRESALE

2018

03 2nd PRESALE

07 3rd PRESALE

10 4th PRESALE

2019

02 Partner with Alpha Prime

03 ICO Start
1st Exchange Listing
XAZ Migration

05 Online Lottery Open

09 Partner with Marine Foundation

10 Conrypto Wallet Release

12 2nd Exchange Listing

2021

New HP and WP2.0 released

3rd Listing (MetaEarthEX)

XAZ adopted for various fees in APBW

Africa Development Project 1st Stage “Lotus” started

10 Started handling XAZ at APBW

2023

Alliance partner contract with Gaming platform provider

Africa Development Project 2nd Stage “Geranium” started

2025

Africa Development Project 3rd Stage “Roselle” started

本ホワイトペーパーに記載されている情報は網羅的なものではありません。

本文書は、Alzenホールディングス(以下「当社」という)とトークン購入者との間の契約関係を示唆するものではありません。なお、本書は、各国の法令、条例、通知、判例その他の法令(以下法令という)の解釈を補完するものではなく、全て申請者の判断及びその判断に基づいたものであり、当該行為について一切の責任を保証するものではありません。

当社は、本書に記載されている情報の正確性、信頼性、真正性、完全性、またはこのトークンの販売に関連して他の場所に掲載されたすべての資料を保証するものではなく、いかなる責任も負いません。

XAZはいわゆる暗号資産ではなく、ユーティリティトークンである。(トークンの価値と量は、トークンの所持者が受けられるサービスの量と質で必ずしも一致するとは限らず、サービスを受けるために必ず一定の量が消費される。)

また、本文書はいわゆるICOに関する情報を提供するのではなく、ユーティリティトークンの適用に関する情報を提供することを目的としている。XAZはEthernetネットワークに基づいて作成されたトークンであり、証券や暗号資産を構成するものではありません。申込者の法令等により有価証券または仮想通貨とみなされるおそれがある場合、または他の法令等により規制されている場合は、Alzenへの応募は一切できません。また、申請者本人の判断に基づく一切の行為については、申請者が責任を負うものとし、当社は一切の責任を負いません。

AIZENは契約書に以下の機能を実装しています。

転送制限機能 (第三者にトークンを送ることができないようにする機能)

ロックアップ機能(指定されたアドレス内のトークンを、指定された日付まで外部に送信できないようにする機能)

ユーティリティ関数(XAZは非公開のトークンであり、発行時点ではいかなる公開市場でも現金化できません。)

その他の詳細な関数の詳細については、トークンのソース・コードを参照してください。

本ホワイトペーパーは、政府発行通貨(法定通貨)への投資を推奨するものではありません。

Alzenは政府発行の法定通貨では購入できません。

いくつかの政府機関がICOに関する声明を発表しており、このホワイトペーパー発行時点で、以下の国の市民/居住者は、グリーンカードの所持者がICOに参加することを禁止または規制されています。

離島全域を含む中華人民共和国(「中国」)

イギリスと北アイルランド連合王国(「英国」)(マン島,北アイルランド及びチャンネル諸島を含む。)

シンガポール

ニュージーランド

本書で述べたように、XAZは証券や法定通貨としての機能を持たず、ユーティリティトークンとして設計されている。ただし、当該トークンが有用性を有するか否かについては、各国の法令を参照し、申請者自らが判断し、その判断に基づく行為を行うものとする。

Alzenの技術設計は以下の通りです。物品又は役務の購入・借入れを受ける場合において、不特定の者がこれらの対価の支払のために利用することができるもの(特異性)ではありません。不特定の者を相手方として売買することができる財産的価値(プロパティ値)ではありません。電子的手段により電子機器等に記録されたものであっても、電子情報処理組織を使用して不特定多数の者に移転(電子記録によって)することはできません。各国の法定通貨資産(法定通貨)ではありません。法定通貨の対価に相当する金額又は数量が記録されているものではありません(価値の保存)。数量・金額に応じた対価をもって発行するもの(考察の一貫性)ではありません。法定通貨のかわりに支払(支払変更権の行使)に使用できるものではありません。資産価値のあるものは、所有するトークン数に応じて分配(支払)されません。当社は、申請者が保有するトークンの交換、払い戻し、その他いかなる方法によるトークン及び法定通貨(回収可能性)の交換も行いません。この文書は申請者に通知することを意図したものではありません。

保有している仮想通貨をAlzenに交換することはお勧めできません。トークン販売申請者は、本資料の内容をすべて理解した上で、自らの責任において法令に関する知識を習得して申請したものとする。

